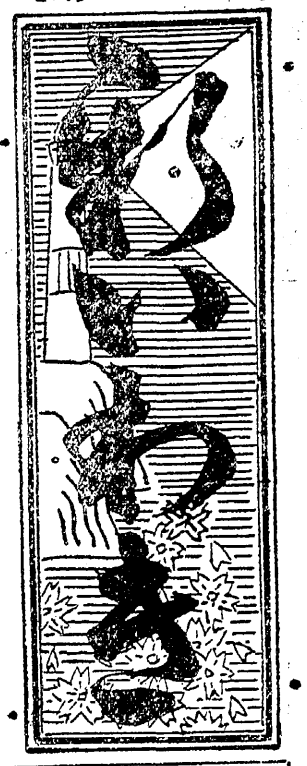
【二月二十六日夕刊】



休日　日曜大祭日
一ヶ月　廿五錢
郵税　十五錢
一部　二錢
廣告料　一行四〇錢　場所指定廿錢增
發行兼編輯人　印刷人　平南町廿　福島縣　牛谷政章
發行所　新いはき新聞社

總体に見て減額なし
平町の六年度豫算
特戸割の一割減は少ない
議員から睨まれる人件費

平町の豫算町會は今廿六日午前十一時から開會された昭和六年度豫算は別項所報の如く廿八萬二千百廿七圓に達するもので五年度十二月迄の

更正豫 算卅六萬八千二百六十四圓に比すれば八萬六千圓の減額になつてるが前年當初の夫れに較べて約三萬圓に過ぎない減少で而かも役場建築費七萬五千圓前年を

計上さ れてゐないに拘らず此の數字を見るものは總體に於て寧ろ增額の感みがあり之れが爲め歳入に於て町民一般から待望される町税減が不可能となり特戸割で一千六四九十八圓前年より一戸當一圓減

附加税 收入では千七百六十五圓を減ずる十五萬七千七十七圓になつたに止まる斯の如き結果を餘儀なくされた所以は水道部への繰入五萬餘圓あるが爲めで現下の財況に

英斷的 節約の點は少しもなく而かも役場費の如きは吏員賞與半減が認められるだけで其他は單に組換への減少である次に小學校費に於ては職員賞與の半額は學級增加の補塡に足らず結局此際の節約は

人件費 によるの外なしと睨まれてゐる模樣であつて當日の町會は本稿締切るまで提案説明に對する二、三議員から輕い質問があつた位のもの議場の空氣は豫算調査の爲め二三日

休會の 後本格的の會議に移らうとの意向多く來月一日曜まで休會するものゝ如く見られてゐた

約五十万圓の 平町豫算
特別會計の廿一萬圓を合せ

平町六年度豫算は理事者の提案廿八萬二千百廿七圓であるが之れに同年度の水道部豫算經常部六萬九千三百六十四圓臨時部四千五十一圓、擴張工事費十四萬一千九百廿三圓の計二十一萬五千三百卅八圓を合すれば四十九萬七千四百六十五圓に達してゐる

平町昭和六年度豫算額

▲歳入第一款財産より生ずる收入三四八三圓（二八八圓減）第二款使用料及手數料二二〇四〇圓二八四六圓增）第三款交付金五一三一圓（五九五圓減）第四款國庫下渡金二七三三圓（一七七三圓增）第五款就學奬勵金六〇圓（二〇圓增）第六款國庫補助金三五〇圓（一五〇圓減）第七款縣補助金二四五九圓（一六一九九圓減）第八款寄附金四〇〇〇圓（三七七一圓減）第九款財産賣却代一二九六一圓（七五七三一圓減）第一〇款繰越金四二二〇六圓（八六六〇圓增）第十一款雜收入五〇二八圓（四六三圓增）第十二款町税一五七〇七七圓（三四六五圓減）合計二十八萬二千百二十七圓

▲歳出經常部第一款神社費三〇圓、第二款會議費一二四〇圓、第三款役場費三二九九八圓（二七五七圓減）第四款土木費三二八五圓（七七五圓減）第五款第一小學校費二八四七三圓（一一二七圓減）第六同第二小學校費二八七三一圓（一八〇圓增）第七同第三小學校費一五〇八九圓（四三一圓增）第八同商業學校費二一一三八圓（七五三圓增）第九同商業補習學校費四六九圓（第十同青年訓練所費九九四圓（二四圓減）第十一同學事諸費七〇圓（二〇圓增）第十二同トラホーム豫防費五四一圓（五圓減）第十三同傳染病豫防費一一四九圓（四五二圓增）第十四同傳染病院費四二九一圓（七八二圓減）第十五同汚物掃除費六九三二圓（一八六圓減）第十六同公園費一〇一九圓（一二〇圓減）第十八同勸業費八〇圓（一〇圓減）第十九同統計費二七八圓（一一二圓減）第廿同職業紹介所費二一三六圓（四圓增）第二一同救助費二〇〇圓（五〇圓增）第二二同警備費五三四三圓九二圓減）第二三同）徴發費一圓第二四同基本財産造成費一〇七二圓（三四圓減）第二五同財産費一三二〇圓（九二圓減）第二六同諸税費一〇擔一二〇圓（一〇圓增）第二七同交付金三二〇圓、第二八同雜支出二〇圓（五圓增）第二九同公債費還三九五八六圓（第三〇同）戻入金三九六四圓（一五四圓減）第三一同地方改良費一七三一圓（四六一圓減）第三二同豫備費五〇〇〇圓一七二五圓增合計廿萬八千四百六十六圓▲歳出臨時部第一同土木費一九九一圓（一三〇四〇圓減）第二同小學校費一七九五圓（四二二〇圓減）第三同商業學校費四五五圓（三三六圓）增第四同公園費四三四圓（二六圓減）第五同警備費七一一二圓（七六二圓）增第六同傳染病院費七四二圓（二四二圓增）第七同火葬場費五四圓（一四八圓）減第八同寄附金二五〇圓（三六〇圓增）第九同補助金二七一〇圓（七一〇圓）減第十同雜支出四〇八六三圓（三一七〇二圓增）第十一同町是調査費二五〇圓第十二同土地買上費本年度支出額六〇〇〇圓（第十三同訴訟費五圓第十四同役場費五〇〇圓（七四五〇〇圓）減第十五同積立金一〇〇〇〇圓（一〇〇〇圓增）合計七萬三千六百六十一圓

古今東西 物語（三）

法學博士穗積八束先生と云へば法律を捻らぬ人でもその名を知らぬ人はあるまい。明治の昔普選法案が衆議院を通過して貴族院に廻つた學がある。吾が穗積八束先生が貴族院に於て、斯かる惡法案は今後未代迄も貴族院の門を潜る可からずいかと云ふた。その口の惡と獅子吼された逸話も持つて居られる。然してこの先生は大學教授であつた。ある時穗積先生が同僚の口の惡いので有名な教授に向つて、近頃の大學教授は大綱束では一錢二厘になる勘定て、近頃の大學教授は大綱束では一錢二厘になる勘定偉い積りで意張つてどれを見てもみんな二束三文でないかと云ふた。その口の惡い教授が之に答へて云ふたのは、成る程君の云はるのには、成る程君の云はるゝ通りどれを見ても二束三文だが、君のみは一錢二厘だ哩と。二束で三文なら八束では一錢二厘になる勘定だ

價が安くて美味な爲
歡迎される鰮の竹輪
縣水試場の試みが大當り
欠點は見付きが惡いだけ

本縣各濱に於ける昨年から今年にかけての鰮の豐漁は小名濱の三百八十萬貫を筆頭に四倉の百四十萬貫江名豐間を合せて十八萬貫相馬郡鳥濱の

五萬貫 を合せて實に五百四十三萬貫に達し之れが爲め煮乾や鹽藏の製造が間に合はず大部分肥料とされ價格も一と桝八貫乃至九貫五十錢から三十錢に下落したので縣水試場では

榮養の 豐富な同魚を始んど無價値同樣に處分されることを惜み竹輪の製造を試みたところ普通竹輪一本二錢五厘の市場相場に對して一錢の安價に賣捌いても左記の

利益が あり唯商品としての缺點を云へば白色な普通物に較べて赤肉の爲めと皮ごとの摺込みないので見付は惡いが食しては在來物より數等美味で附近炭礦及び縣下

各地の
製糸工場等から一口二千本位づゝの注文に接し此の調手なら化學藥品で色をよくする加工費を添へても割に合ひそうな爲め目下中央その他販路の調査中であると

▲一桝八貫乃至九貫目の鰮（原料）製品二百五十本メリケン粉及砂糖並に工費一圓三十錢餘、炭代は頭骨等の廢物で代價此純益七十五錢乃至八十錢

混凝土の 完練機
平水道工事用の九百八十圓

平町上水道の擴張工事部ではコンクリートの動力攪拌機を埼玉縣川口製作所から購入に際し二十五日町水道課前の廣庭で關東式七馬力半を實地試驗の結果成績良好なので購入に決したが同機は一回七切練で一日六坪乃至七坪の完練能率を有し人夫二十人分以上を働くもので而かも其仕上がりに於ては到底人工の及ぶ所でなく來月中旬から上の原濾過池沈澱池及び八幡小路の配水池工に使用される等であるが價格は九百八十一圓であると

産米檢査 研究會

平穀物檢査所では今廿六日午後一時から支所管内の四倉勿來兩出張所吏員全部を招集し縣から磐島技師臨席産米等級檢査の研究會を催した

乘客が 醤油漬
乱暴な酔漢

石城郡小川村の上平字中島居住渡邊直江（三二）は廿五日午後五時頃泥酔して平町舊城跡地内を千鳥足で歩いてゐたが自動車の警笛が癪に觸つたか手にして居た一升在中の醤油瓶を疾走中の同車に投げつけ乘客を醤油漬にしたが幸ひ負傷者はなかつた約十圓を被害者したる松崎タクシーから訴へられて平署に檢擧説諭の上放還さる

賭博で檢擧

石城郡赤井村の赤井畑千澤炭礦小林與茂吉（五三）方に於て去二十三日午後二時半頃花吉外左記二名が金錢賭けの花合せ最中平署員に踏込まれ全部逮捕された

▲石城郡赤井村赤井川瀬炭礦居住野菜行商萩野才市（四五）同村居住雜貨商伊藤正雄（三九）

促成栽培（三）

灌水と其注意

床面は白く乾いても葉が生々してゐる時は差支へない、灌水は午前十時頃になし午後二時過ぎ灌水すると床温を下げるからよろしくない、床の温度を計るには地中寒暖計を床土の中央に差こんでその示度を見ればよい

◇假植　促成栽培では播種してから採收するまで一つの床で間に合はせることは出來ない、これは床の温度がせいぐ〜三十日か四十日しか持たなゝが蔬菜類にあつては收穫するまで少くも七十日から百日内外を要するからである、そこで此の短を補ふために假植（植え代へ）が必要になつて來るのである、又假植することはこの必要からばかりでなく更に次の樣な効果をもたらすのである、

イ、假植するときは直根を切るので一時生育は止まるが、その後ひげ根の發生を促がし養分の吸收を多くするから害虫病害等に對する抵抗力を増し勢ひ苗を充實强剛にすることゝなる

ロ、もし假植をせずにそのまゝ定植してしまふとすれば、勢ひ結實時の成長を考慮して最初から床内に幾粒も播きつけるが出來ない、從つて最初から多數の床を用意しなければならない

恐怖時代の動脈硬化症豫防及治療新藥
アイヨー錠
試用二圓
定價 中瓶六圓 大瓶廿圓
發賣以來白熱的に歡迎せらる
特約店 山野邊藥局 平町五丁目

看護婦
急派の求めに應じます
平看護婦會 電話三〇五番

スペイン G.H.N. 元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
¥1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上るとお風味一そう佳良です
（二平）西村屋藥舗（電田）

品質本位の
電話六〇五番 味噌醤油 正宗 鑵詰鰹節
御進物には商品切手
山崎合名會社
電話 醸造部 二七番 營業部 一〇番

サロン
いつも生ビールがございます
キレーな座席で氣もちよく
フランス料理のおいしい献立
平田町 電話三五二

鶴印 特製 最中
大鶴屋菓子舗
磐城平町 電話七九番

中村式 机上毛糸織物講習會
一、講師 東京技藝學院長 中村古里女史 外助手一名
一、日時 考案 二月二十八日 三月一日 三日間 午前九時 午後三時迄
一、會費 金壹圓五拾錢
一、會場 平町 藤田女學校講堂
一、申込 常日迄 藤田女學校又は田町ハシモトヤ糸店へ
一、其他 ▲機械御入用の方は實費頒布一臺金四圓なそうです
▲毛糸は講習會に用意する筈ですが會員に於て持參するも元より可、古毛糸でも結構です
▲書食は『パン屋』の出張あり
▲講習完了の御方には修了證書を差上げます
▲遠方で通學不便のお方は當校寄宿舍を御利用下さい
昭和六年二月 福島縣平町
主催 藤田女學校講習會 電話『三二八』番

雨露に晒す程
強く太る煙突
煙突は『朝日』
石綿セメント製
朝日煙突
絶對にはぜない！ やけない！ くさらない！
經濟的で火災の心配がない
㊀釜屋商店

外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町、電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

街の婦人様方に賣出品良の賣
山澤荷入物冬
右服呉關伊㊀
入院應需
藤沼醫院
平町 紺屋町
電話五〇七番

募集廣告
一、和洋家具製作見習 五名
一、家具漆器商小店員 三名
本年尋常又ハ高等科卒業者
右御希望者は御來談願ます
㊀ほん
平町三丁目 電話三五九 一八二

入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前（電話六六九番）
◇自炊の便あり

アイゲン
幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本劑のみ
肺病、肋膜、肺炎カタル等
定價（二圓、四圓、六圓）
平町五丁目角
特約店 山野邊藥局